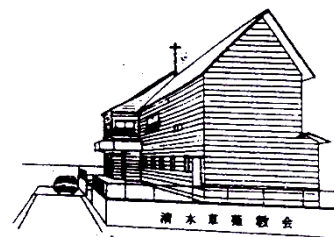


《今朝のみ言葉から》

“もしあなたが神の子であるなら、下へ飛びおりてごらん下さい。『神はあなたのために御使たちにお命じになると、あなたの足が石に打ちつけられないように、彼らはあなたを手でささえるであろう』と書いてありますから（4：6）”というのが今朝のみ言葉になっています。そして“神に救われているというのなら”というあざけりのような言葉が、クリスチャンに向けられていることも、よく知っています。そして問題は次に続きます。“主なるあなたの神を試みてはならない（4：7）”というのが正しい答えであることもよく知っているのです。更に良く知っているのが、“現実直面している問題を解決しようと思ったら、願い求めている、力がなければ出来るわけがない”と知っていることが、しばしばあるということです。試みる者の誘い、“信じるというのなら、石をパンにしてごらん下さい”、“信じているというのなら、この栄華も名誉もいらぬのだな”、“信じているというのなら、その神を信じて、ここから飛び降りてみる”と言います。そして完全な神様の慰めの前に、試練に出合った時“教会に集い、信仰生活を送るには、私には余裕がなさすぎる”という思いも、よく理解できる時があるのではないのでしょうか。イエス様の言葉より、試みる者の言葉がよく分かるとすれば、それが罪なのです。イエス様は“石よ、パンになれ”とも言われませんでした。名誉のために“不正と条件を相談すること”もされませんでした。“怪我をするといけなから飛び降りない”とも言いませんでした。私たちがのために、試みに勝利してくださったのです。しかし、またまた教会の中でも、この勝利を否定する言葉が行き交います。“正しいとは言えないが、人間だから多少の損得勘定に従うのは仕方ない”というのです。“あと一歩でキリスト者”というウェスリの説教があります。“神の愛はあなたの心に注がれていますか。あなたは「わたしの神、私のすべて」ということができますか。あなたは神以外のものを願望しませんか。あなたは神にあって幸福ですか”と呼びかけています。悪魔の誘いを恐れるのではなく、イエス様が勝利したことに感謝しましょう。

週報

2009年 3月 1日



伝えよう 救い主を
迎えよう 主の民を

日本フリーメソジスト

清水草薙キリスト教会

牧師 村上 定幸

教会学校	毎日曜日	午前 9:00
礼拝式	毎日曜日	午前 10:30
	(聖餐式 第一日曜日)	
夕礼拝式	毎日曜日	午後 7:00
エステル公会	毎水曜日	午前 10:30
聖書研究祈祷会	毎水曜日	午後 7:00
ホームページ	http://kusanagi.church.jp/	

〒424-0885

静岡県清水区草薙杉道3丁目2-26

☎054-345-4070 E-Mail grace@big.jp